



POINT

エントリーモデルでも搭載する機能は充分!

接続できるインターコムはミッドランド製に加えて他社製にも対応。携帯電話は2台同時に接続でき、外部リモコン「BTリモートPRO」も使える。また一部のAMラジオが聴けるワイドFMラジオを搭載するほか、外部入力端子に音楽プレーヤーなどを接続することもできる。

後方の車両に自身の急減速を知らせる!



POINT

3Gセンサーを使ったブレーキライト機能

BT X1 PROの特徴のひとつが、ブレーキライト機能だ。ホルダー後端に赤色ライトを装備し、インターコム内蔵の3Gセンサーが急減速を検知すると点滅するというもの。急減速はインターコム単独で検知するため、バイクと連動させる必要がない。走行中のバイクで、最も高い位置のヘルメットに付くインターコムが光るという点で、クルマのハイマウントストップランプと同じ効果が得られる。

セットの内容はコチラ!  
(写真はツインパック)

専用トラベルケースに収められる同梱品は、インターコム本体のほかに薄型フラットスピーカーとマイクのオーディオキット、スライドマウンティングキット。そして、マイクはブーム式とワイヤ式の2種類が付くほか、ヘルメット固定用のブラケットも粘着シートタイプと帽体の縁に付けるクランプタイプの2種類がある。また、日本語を含む他国言語説明書と、USBの5Vを出力する機器から充電できるマイクロUSBケーブルも付属する(充電器は別売)



Specifications

- 価格：1万7280円(シングル)  
3万3480円(ツイン)
- 最大通信距離：300m  
(ミュージックシェアリング時10m)
- 最大通話時間：20時間
- 同時通話人数：2人
- 他社製品接続台数：1台
- 携帯電話接続台数：2台
- 防水性能：IPX6相当
- BTTボタン/ BT TALKアプリ：○
- ミュージックシェアリング：○ (BTX PROシリーズ同士のみ対応。通話中は不可)
- プレーキライト：○
- FMラジオ：○ AGC on-off：○

# 新シリーズの第1弾が、ついに日本上陸! ミッドランドの最新モデルで ツーリングの楽しさ倍増!!

ミッドランドのインターコムに、新世代モデル「PRO」シリーズが加わったその第1弾となる「BT X1 PRO」は、リーズナブルな価格設定で入門用という位置付けだが、上位機種譲りの充実した機能を搭載し、ソロやタンデムはもちろん、2台ツーリングで最大300m離れた相手と通話ができるなど、コストパフォーマンスに優れたモデルである

写真：廣瀬友春 イラスト：田中 文 / 八百山ゆーすけ  
問：LINKS TEL075-708-2362 <http://www.midlandradio.jp/>



MIDLAND

# BT X1 PRO

革新的なブレーキライトと  
BTTトークにも対応

スタイリッシュな逆三角形のフォルムが新しいアイコンの「BT X1 PRO」は、音量ボタンとメタルリングの内側の3つのボタンでほとんどの操作ができるのが特徴。これまでも定評のあったBTXシリーズのこのスタイルは、PROとなってボタンが大きくなり、さらに使いやすくなっている。特筆すべきは標準装備するブレーキライト(意匠登録申請中)で、自分自身の急減速を後方の車両に赤い光で知らせるというもの。インターコムにこうした安全装備が付くのは画期的だ。さらに、インターネット経由で会話ができるBTTトーク(特許申請中)にも対応。オプションのBTTボタンを使えば、距離や人数に関係なく世界中の相手と会話ができる。最大通話人数は自分と相手の2人だが、自分が聴いている音楽をその相手と共有できたり、他社製インターコムとも接続できるなど、その機能は上位機種にも劣らない。そして何よりうれしいのは、求めやすい価格設定だ。このプレイスに、革新的な機能と使い勝手のいい機能が詰め込まれたBTX1 PROは、インターコム入門に十分すぎる実力を備えている。